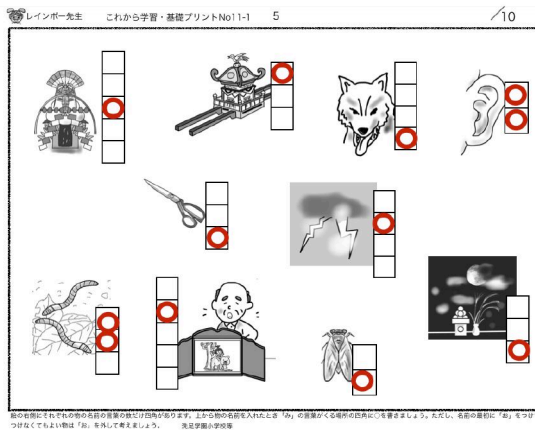
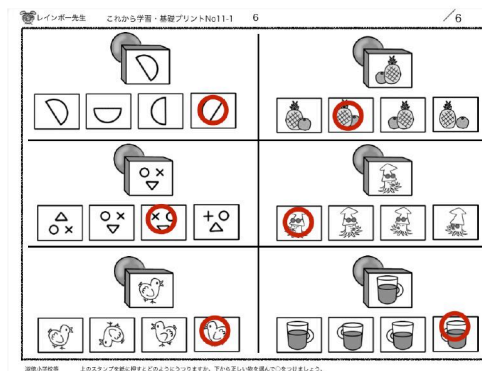


難しいかったかな？
 あっという間にできるお子さんがほとんどですが、そうでないお子さんもおられます。
 何気ない
 ＊「木陰は涼しい」
 ＊「くっついて寝ると温かい」
 机上の学習はあくまでも知識。
 普段の親子の会話が大切です。
 「暑いから木陰に入りなさい」
 「寒いから子猫がかたまってるわね」
 「寒かったね。家に帰ったらあったかいミルク作ってあげるね」
 「お母さん一緒に寝てもいい？」
 「いいわよ」
 身体も心もあったまるのでした。



これも難しかったかな？
おみこし
おつきみ
 おかねを「かね」ってほとんどの方が言いません。同じようにおつきみを「つきみ」ってほとんどの方は言いません。でも絵のマスの数を見ると3個になっています。
 これがこの問題も難しいところ、「な～んかなんか」ですよ。でも、入試問題に出題されます。



ハンコ・スタンプは鏡の問題と同じスタンプラリーするときに、押すことばかり考えず、ハンコの面を一度見て押そうね。

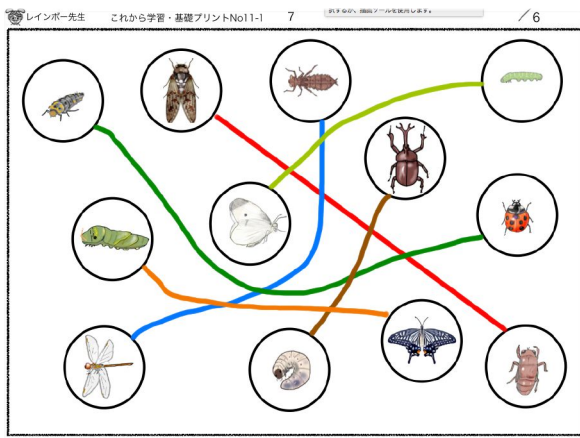


宮本武蔵の印鑑だって

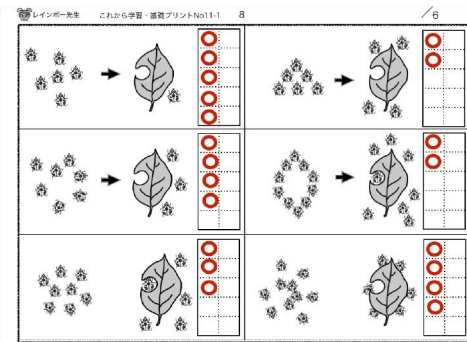


押して見ても???

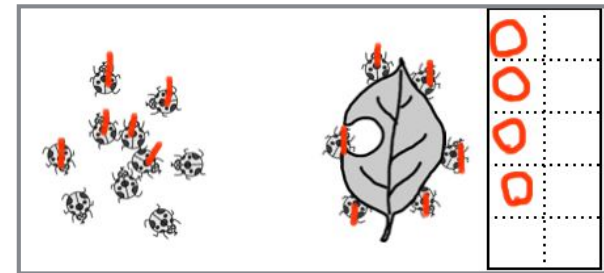
間違った時の訂正方法は学校によって違います。ほとんどの学校は「×(ばつ) = (横2本線) // (斜め2本線)」とても稀ですが消しゴムを使わせる学校もあります。訂正が×の学校は解答に×は使いません。数字や文字を書かせる学校はありませんが、説明会で「名前だけはかけるようにしておいてください」と宿題を与える学校もあります。名前はかけるようにしておきましょう。



国語学習指導要領に基づく学校 問題がある生き物を見つけてその生き物が入っていることと名前を当てましょう。ただし、問題がないには当たったり離れたりしたらいけません。



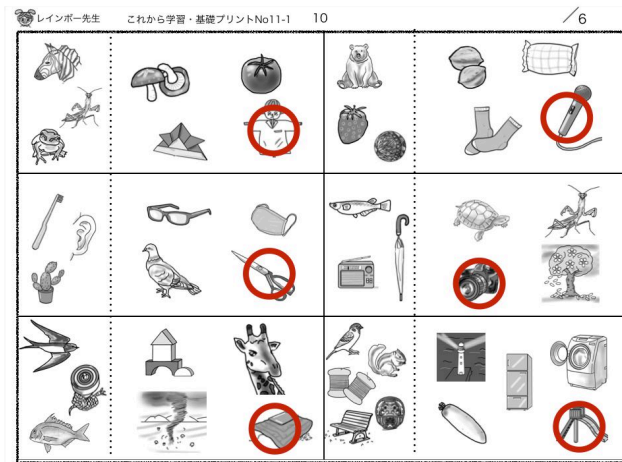
国語学習指導要領に基づく学校 アントウムの数はしっかりと数え、その数だけ丸に○を塗りましょう。



右のテントウムシの数をしっかりと数え、左のテントウムシをその数だけチェック、残りが隠れた数。



虫の親子の問題は毎年どこかで出題され
ます。
ありきたりな問題が多いので色指定して
ランダムに並んだ絵をつなぐ問題に変えま
した。
テントウムシはあまり見かけません。
何故かヤゴはよく出てきます。
最近アゲハチョウもチラホラ見かけます。
難しいところでは ボウフラと蚊ね



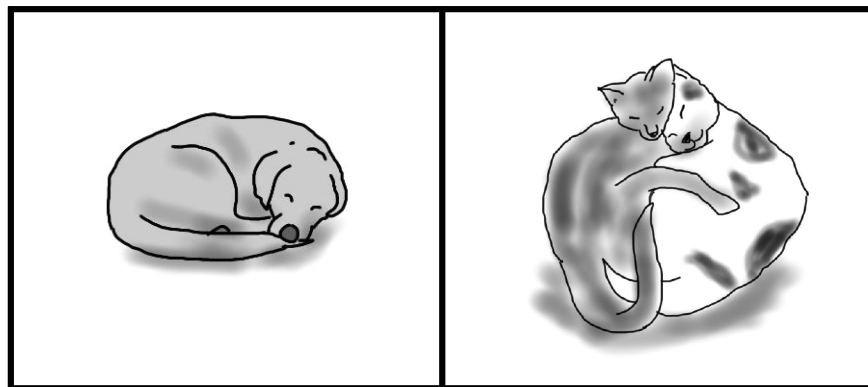
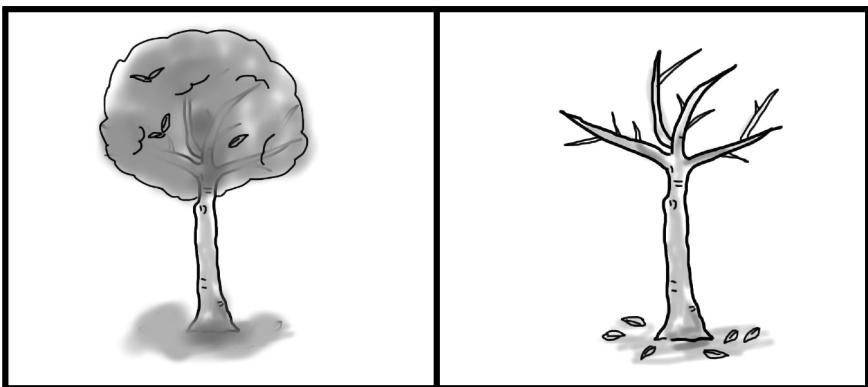
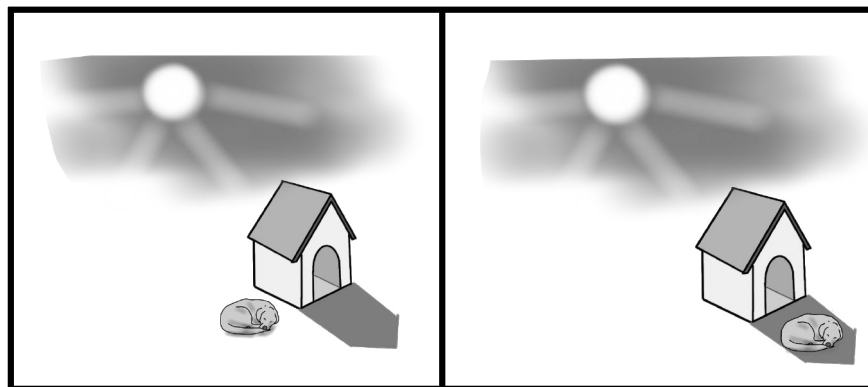
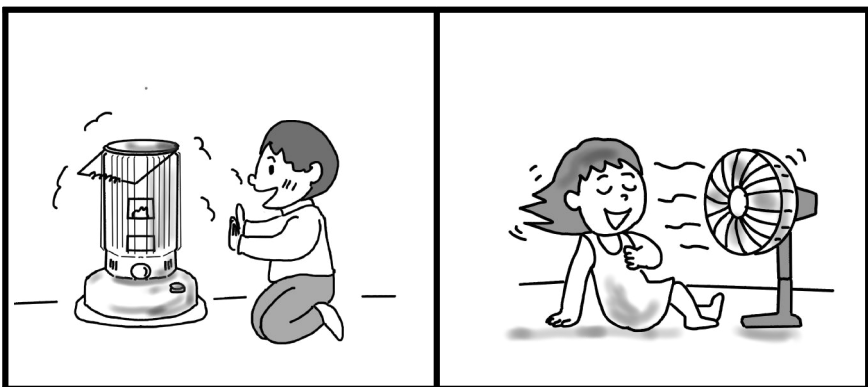
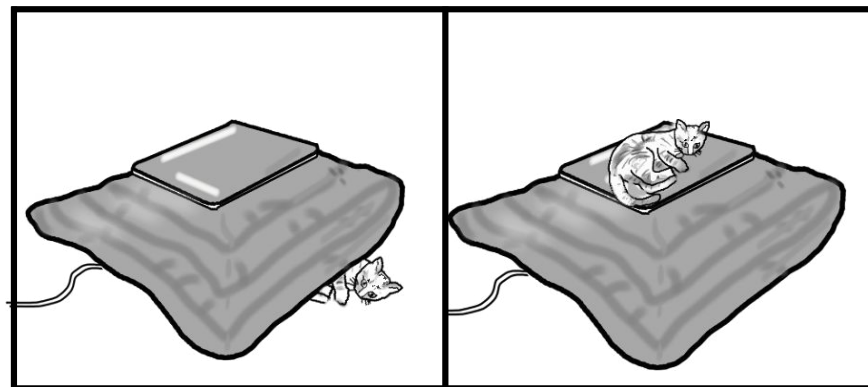
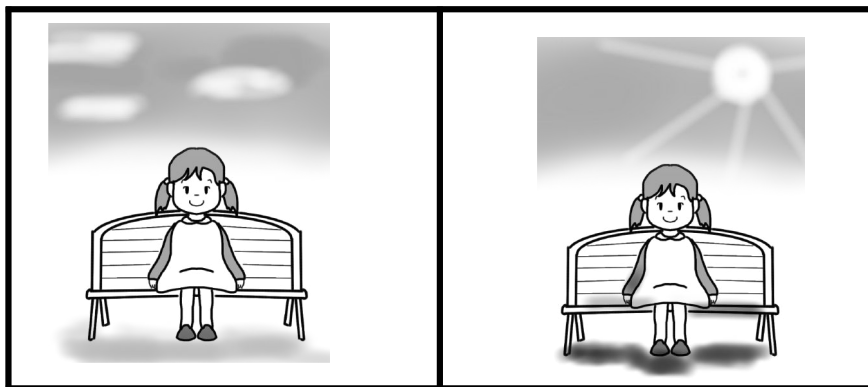
国語学習指導要領に基づく学校 左側の絵の始まりの言葉をつなぐと右の絵の絵になりますか、○をつけましょう。

一昔前は「あ」で始まるものを見
つけましょう。が定番

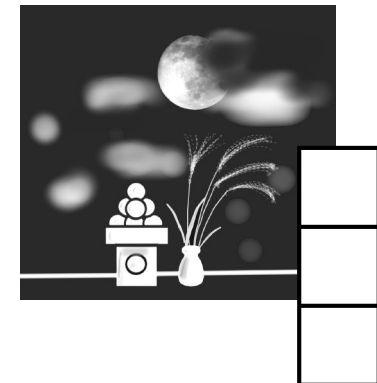
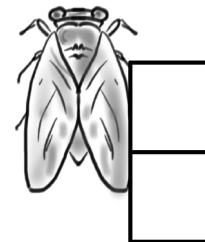
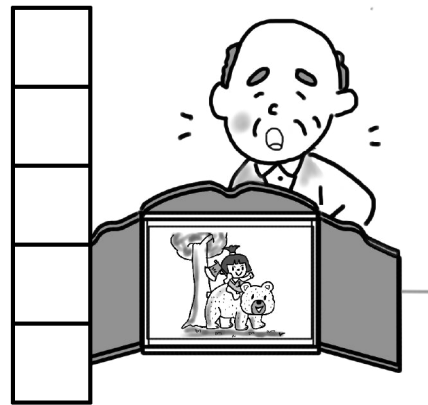
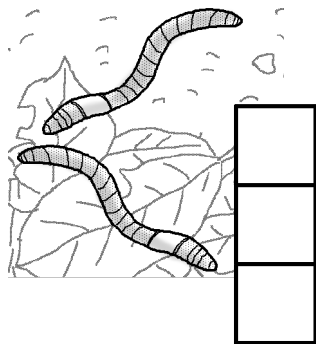
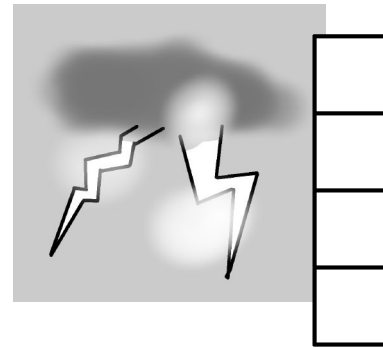
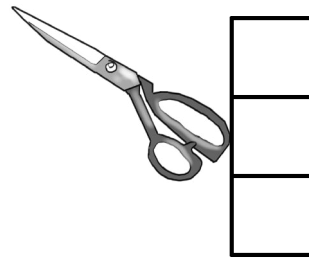
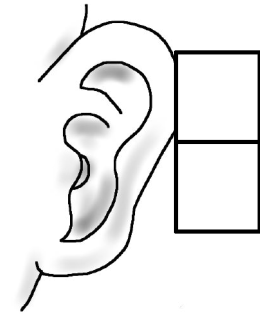
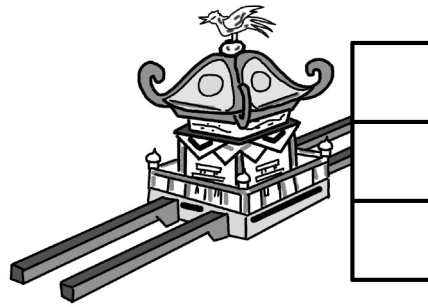
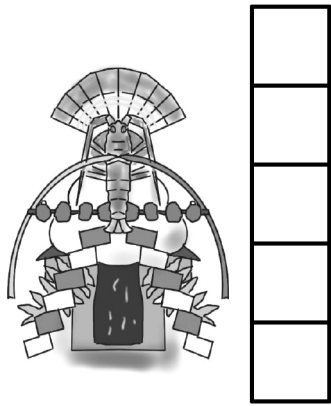
今は名前の始まりの言葉を並べ
ると（つなぐと）が定番

受験者は減るのに問題は難しく
なって、困ったもんだ。

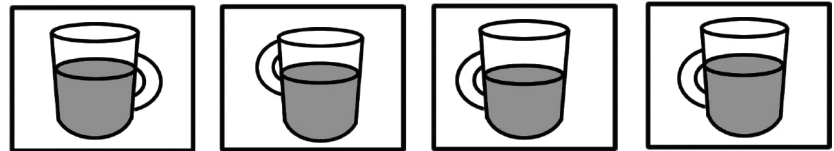
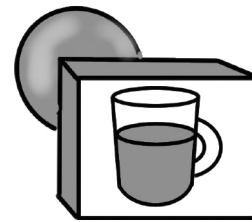
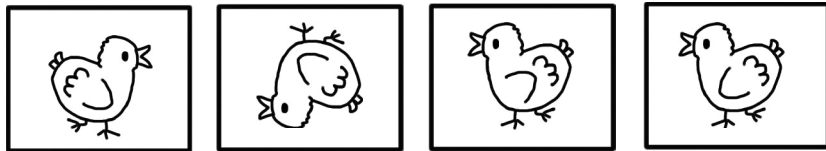
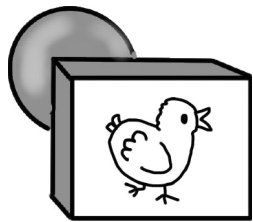
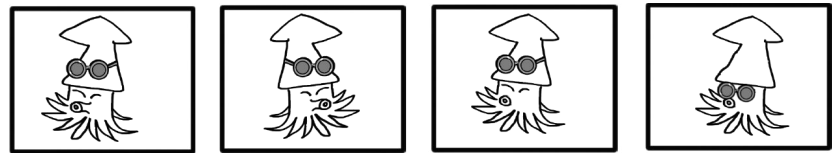
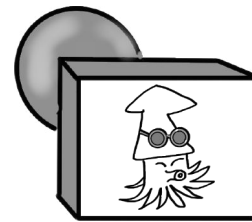
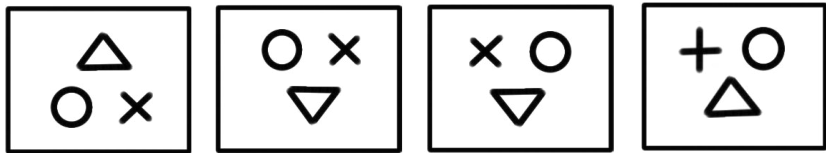
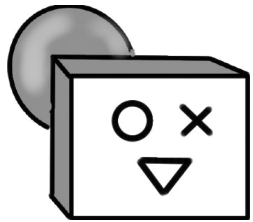
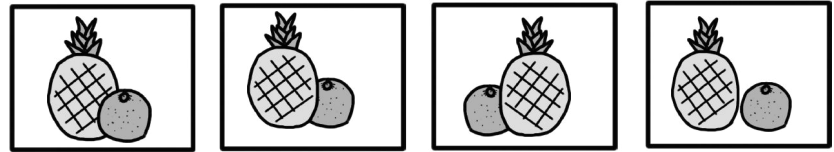
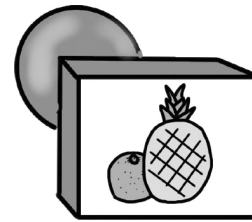
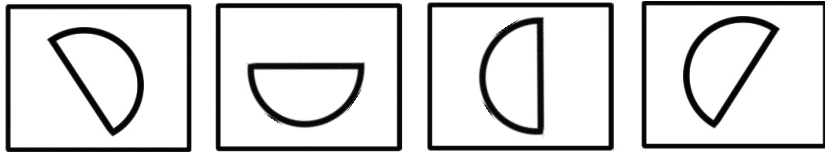
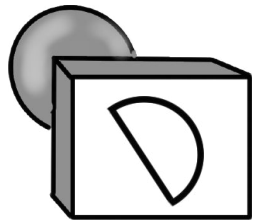


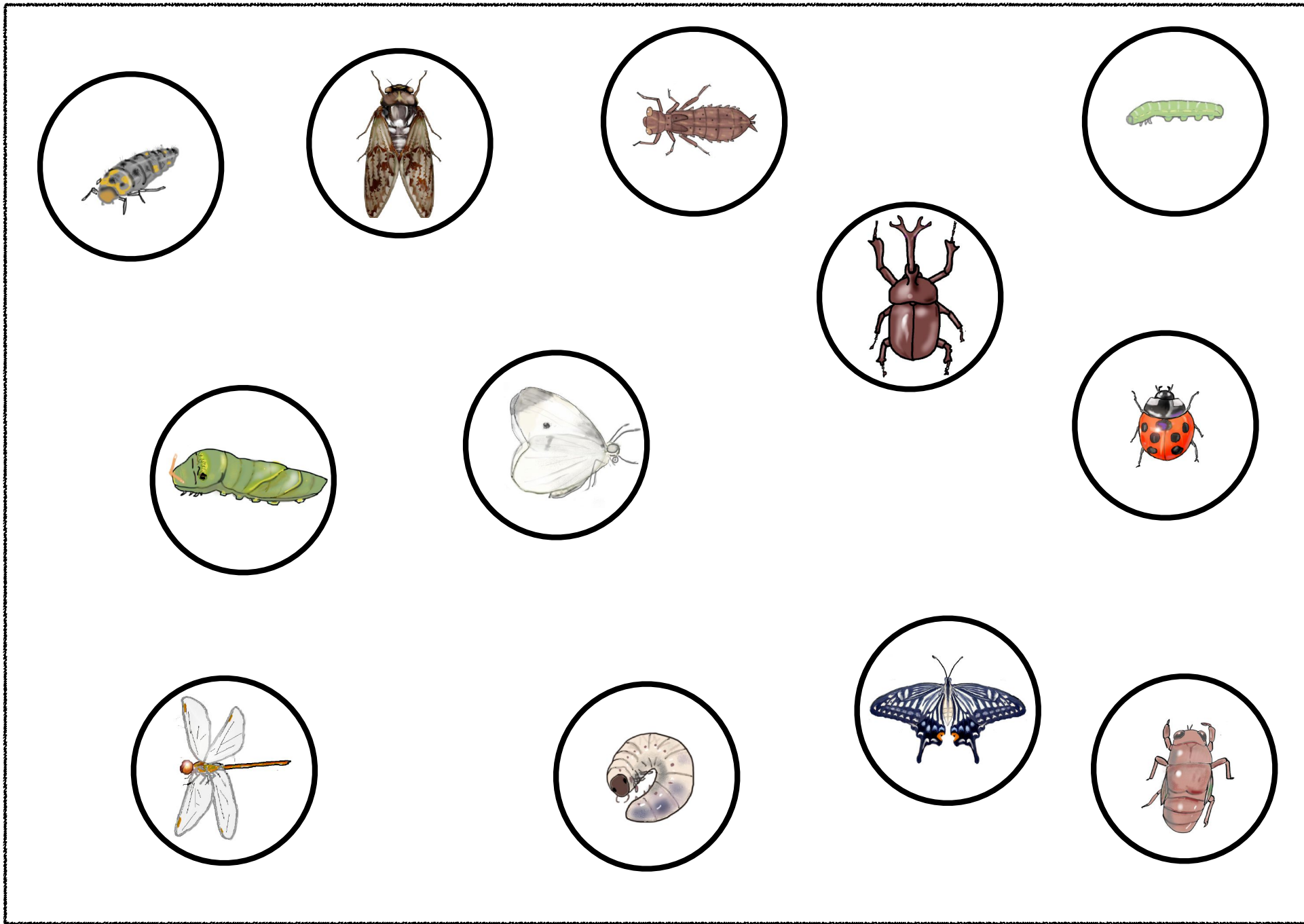


2つの絵を見て「あたたかい」と感じるのはどちらですか。○をつけましょう。



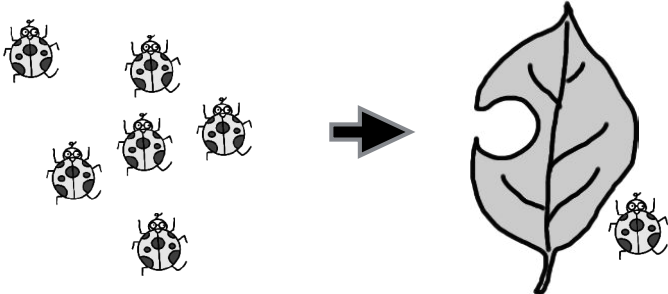
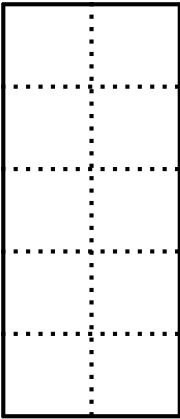
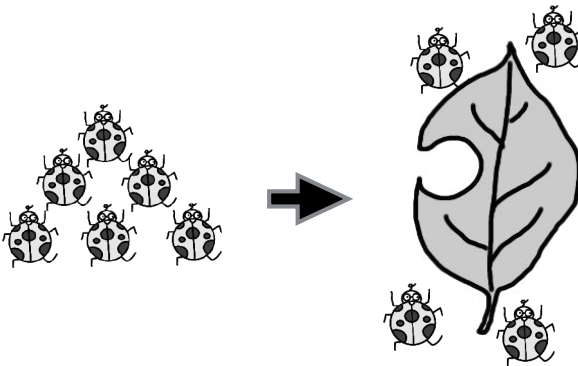
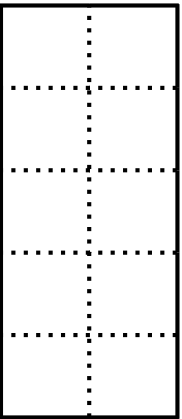
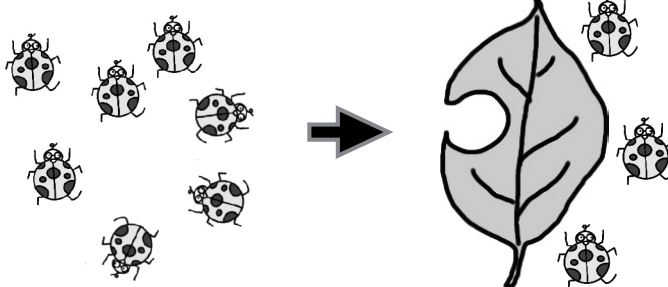
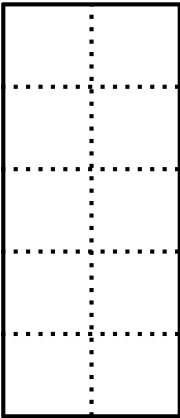
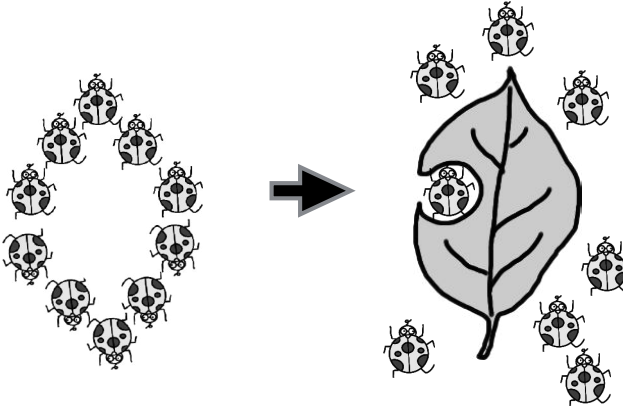
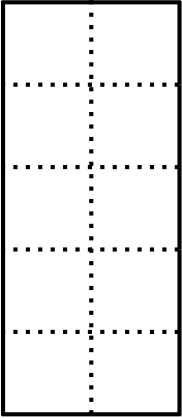
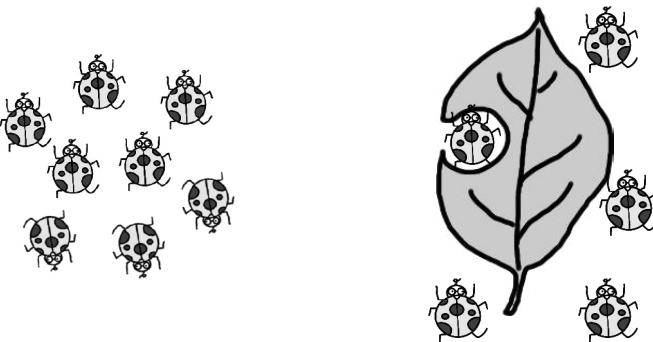
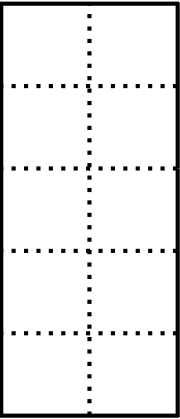
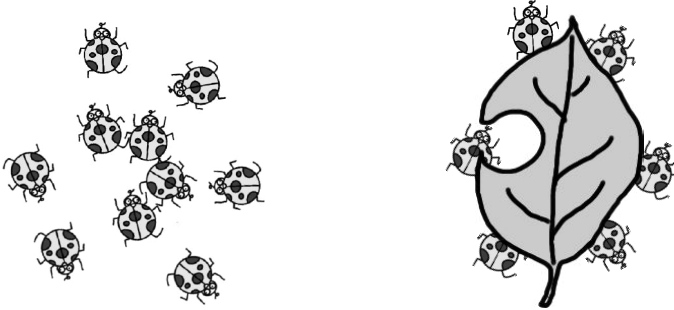
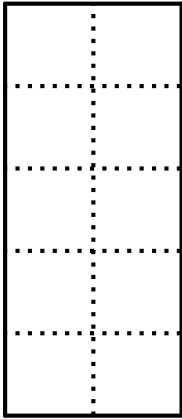
絵の右側にそれぞれの物の名前の方の数だけ四角があります。上から物の名前を入れたとき「み」の言葉がくる場所の四角に○を書きましょう。ただし、名前の最初に「お」をつけてもつけなくてもよい物は「お」を外して考えましょう。 洗足学園小学校等





雲雀丘学園小学校等多くの学校 色鉛筆を準備しましょう。今から言う色の鉛筆を蓋の上に出しましょう。赤色・青色・オレンジ色・緑色・茶色・黄緑色。

関係がある生き物を見つけてその生き物が入っている○と○を線でつなぎましょう。ただし、今準備した色で結びましょう。関係がない○には当たったり触れたりしたらいけません。

	→			→	
	→			→	
	→			→	

近畿大学附属小学校等多くの学校 テントウムシは何匹葉っぱの下に隠れていますか。その数だけマス目に○を書きましょう。

